

令和5年度（2023年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

教科	公民	科目	政治・経済	学年	第3学年	類型	I
単位数	2 単位	教科書	高等学校 改訂版 政治・経済（第一学習社）				
補助教材							

学習目標	社会の在り方についての見方・考え方を学び、広い視野に立って、現代社会のさまざまな課題を解決する。そのために必要な知識、技能を身に付けた上で、社会の一員としてより良い社会をつくっていかうとする主体的かつ積極的な姿勢を養うこと。
------	---

学期	月	単元	学習内容・単元の目標	定期 考査
1 学期	4月	第1編 現代の政治 第1章 民主政治の基本原理と日本	・民主政治の本質を把握しながら、政治と私たちとの関わりについて理解する。 ・日本国憲法の成立過程を把握するとともに、基本的人権や新しい人権について理を深め、その本質を学ぶ。 ・国会、内閣、裁判所などの政治機構に触れながら、主権者としての政治に対する関心を高めるとともに、それぞれの役割について理解する。 ・国際政治と国内政治の違いや、国際法や国際裁判の意義を理解する。	中間考査
	5月			
	6月			
	7月	第2章 現代の国際政治と日本		期末考査
2 学期	8月	第2編 現代の経済 第1章 現代経済のしくみと特質 第2章 国民経済と国際経済	・冷戦終結後の国際社会の動向について把握するとともに、冷戦終結後の世界がどのように変化したのか理解する。 ・資本主義経済の特徴を、社会主義経済の特徴と比較しながら、現代政治の特質について理解する。 ・国民所得の構成や景気変動、経済成長について、諸資料を利用して、日本と諸外国の現状を比較する。 ・国際経済に関する基本的な概念や理論を理解する。 ・為替相場のメカニズムについて把握しながら、円高・円安が国内の産業にどのように影響するか理解する。	中間考査
	9月			
	10月			
	11月			
	12月			期末考査
3 学期	1月	第3編 現代社会の諸課題 第1章 現代日本の政治や経済の諸課題 第2章 国際社会の政治や経済の諸課題	・現代社会の諸課題について、政治と経済との関連に留意しながら、様々な角度から考え、客観的な立場に立って望ましい解決の在り方を考える。	学年末考査
	2月			
	3月			

学習の方法	授業で学ぶ内容についてしっかりと取り組み、自ら考えたり判断したりしながら、自らの言葉を使って学習内容を整理してまとめましょう。学習に際して、学習内容を自分の文章で要約したり、要点を整理したりすることも大切です。また、普段から時事ニュースに関心を持ち、社会で起こるさまざまな出来事について自らの問題として考えていく習慣を身に付けましょう。
-------	---

評価の観点	① 関心・意欲・態度	② 思考・判断・表現	③ 資料活用	④ 知識・理解	⑤ なし
	社会的事象に対する関心を高め意欲的に課題を追求するとともに、平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加・協力する態度を身に付けている。	社会的な事象から課題を見出し、広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。	現代の社会と人間にかかわる事柄に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	現代の社会的な事象と人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。	
評価方法	・授業態度やノート、授業プリント、確認問題集等の活用状況を点検し評価します。 ・資料をもとに、思考・判断する能力を小テストや定期考査の問題等で評価します。				